

はなまき市議会だより 花の風

- もくじ
- 2 6月定例会の概要、議案審議
 - 6 一般質問
 - 12 常任委員会等の活動報告(ほか)
議会報告会
 - 13 請願・意見書審査
 - 14 政務活動費執行状況
 - 15 ちょっと一言、議会の動き(ほか)

第84号

令和7年8月1日

可決 令和7年度花巻市一般会計補正予算(第2号)

新花巻図書館整備の設計業務を委託する業者を選定するためのプロポーザル実施費用などに係る歳入歳出予算の補正で、総額に8億2308万5千円を追加し、予算の総額を590億2206万4千円とするもの。

質 疑

- 質問…図書館整備工事において、市内施工業者が応札しやすくするため、指名競争入札を柔軟に活用すべきではないか。
答弁…設計段階ではまだ発注方式が確定していないが、地元業者でも受注できるよう配慮したい。
- 質問…新図書館の運営は民間活力の活用を視野に、設計業務のプロポーザルと並行して検討すべき。運営形態の決定時期を伺う。
答弁…過去の議会で指定管理の意見はなく、地元の文化や特色を守るためにも市直営で行くべきと考える。

反対討論

【久保田彰孝 議員】

図書館の移転整備事業について、建設場所が花巻駅前と総合花巻病院跡地に意見が分かれたまま議会で承認を求められたことを残念に思う。

プロポーザル方式は大企業優先で、JV(※)にしても地元利益効果は低く、形だけの参加となる。

【羽山るみ子 議員】

新図書館建設場所について、パブリックコメントや市民説明会では、総合花巻病院跡地を希望する声が多くあったと認識している。民意が無視され、市民の不信感が最大限になっている状況で、強引な進め方は賛同できない。

【本館憲一 議員】

新図書館建設予定地を、市当局はどういったプロセスを経て駅前に決めたのか、市民が納得できるよう、市長自ら説明責任を果たすべきである。75名の参加希望者だけの市民会議が全てだとする市の姿勢に疑問を感じる。

【伊藤盛幸 議員】

新図書館建設は、教育委員会の権限を履行せずに、市長主導で進められてきた。教育委員会と協議をするという手順を踏まないまま進めていくのは、越権行為である。

賛成討論

【佐藤峰樹 議員】

新花巻図書館整備基本計画は令和7年5月に決定した。また令和2年に開催した図書館ワークショップに参加した高校生は23歳になった。新図書館に対する参加者の盛り上がりを消さずに今後に生かすべき。市民みんなで愛される図書館を育てていくという観点から賛成する。

【高橋修 議員】

令和2年の特別委員会報告は市民の求める声が反映されている。議会は時期を逸することなく提言すべきである。市民の多くが花巻駅前が良いと主張している。この予算を通して、同じ方向を向いて図書館の中身を議論するべきであり賛成する。



6月定例会 提出された21議案を可決

6月2日、5日、6日の一般質問には15人が登壇し、市政課題について質問しました。6月10日の議案審議では、令和7年度花巻市一般会計補正予算(第2号)、災害用トイレカーの取得、新市建設計画の変更などの16議案を原案のとおり可決し、花巻市民健康保険税条例の一部を改正する条例など3件の専決処分の承認と4件の報告がありました。最終日の6月17日には、訪問介護報酬の引下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことと主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

6月30日の議案審議では、令和7年度花巻市一般会計補正予算(第1号)を原案のとおり可決しました。6月2日、5日、6日の一般質問には15人が登壇し、市政課題について質問しました。6月10日の議案審議では、令和7年度花巻市一般会計補正予算(第1号)を原案のとおり可決しました。

審議の様子は
こちら

可決

令和7年度花巻市一般会計補正予算(第1号)



(5月30日)

(6月10日)

商店街共同施設補修事業補助金の追加に係る歳入歳出予算の補正で、総額に2035万4千円を追加し、予算の総額を581億9897万9千円とするもの。

質 疑

- 質問…アーケードの老朽化に伴う改修または撤去を行うための調査だが、市として、アーケードの観覧、市の中心市街地の在り方について伺う。
答弁…アーケードは上町商店街振興組合の所有物であり、所有者がどうしていくか決定することができない状況のため、まず点検調査をするというもの。今後の在り方については組合とお話していきたい。
- 質問…上町商店街のアーケード歩道を歩いてみたところ、タイルが剥がれており、視覚障がい者や車椅子利用者、高齢者の方々などがつまずいてしまうので、早急な改修が必要ではないか。
答弁…通行に著しい支障があると認められる部分は、早急に修繕などの対応をする。また、大きな損傷などを見つけた場合は、改めて設計などを行なっていく。

【表紙写真について】

タイトル "Here Comes the Sun"

メッセージ 広域公園の真っ暗なトンネルの出口、差し込む光に向かって拳をあげる4人。きっと彼らは感じているのでしょうか。暗い闇があるから光が際立つことを。 "Here comes the sun"——メロディが、耳元に聞こえてくるようでした。

※JV：特定建設工事共同企業体。大規模であって技術的難易度の高い工事、その他工事の規模、性格に照らし共同企業体による施工が必要と認められる一定規模以上の工事の施工を目的として結成する共同企業体のこと。

承認 新市建設計画の変更

合併特例債の発行期間が5年間延長されたことに伴い、公共施設整備などの財源として合併特例債の発行を可能とするため、計画期間を令和12年度まで延長しようとするほか、事業の追加等の変更を行おうとするもの。

質 疑

- 質問…新市建設計画の主要事業601事業中、102の未着手事業があるが、令和12年度の新市建設計画期間終了後、未着手事業について理由を付しての説明、公表を考えているか。

答弁…特に合併特例債の利用状況や振り返っての事業の結果について取りまとめる必要があると認識している。



賛否が分かれた議案の審議結果

議案 44	花巻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求ることについて
議案 62	令和7年度花巻市一般会計補正予算（第2号）

会派名	明和会				はなまき市民クラブ			緑の風			社民クラブ			日本共産党花巻市議会議員団	会派に所属しない	審議結果									
議員名	及川恒雄	伊藤忠宏	藤根清	小原保信	横田忍	盛岡耕市	佐藤峰樹	高橋修	羽山るみ子	佐藤現	内館桂	本館憲一	小森田郁也	鹿討康弘	似内一弘	伊藤盛幸	照井省三	若柳良明	阿部一男	久保田彰季	照井明子	櫻井肇	佐々木精市	菅原ゆかり	
議案 44	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	承認
議案 62	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	●	●	●	○	○	可決

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。



可決

花巻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額に係る限度額と、低所得者に対する被保険者均等割額及び世帯別平均割額の減額措置に係る算定金額を引き上げるもの。

質 疑

- 質問…影響を受ける世帯数と影響額は。

答弁…課税限度額引上げ世帯数は123世帯、261万5千円。軽減措置拡充による影響世帯は136世帯、264万1千円となる。

反対討論

【櫻井肇 議員】

高額所得の被保険者の賦課限度額を引き上げる内容だが、異常な物価高の中で必ずしも高額所得者とはいえない状況となってきている。低所得者の負担減は当然としても社会保障としての国保制度の再構築を国は行うべきである。

可決

災害用トイレカーの取得

災害時においても衛生的に利用できる快適なトイレ環境の整備を通じ、健康で安心な避難所運営を図ることを目的に本車両を3台導入しようとするもの。

質 疑

- 質問…災害用トイレカーの排水処理として、くみ取りと直接排水があるようだが、汲み取りの場合、何回使用できるのか。

答弁…汚水タンクは1台当たり250Lで、100回から120回程度を想定している。

- 質問…花巻市と災害協定を結んでいる自治体は宮城県塩釜市等があるが、例えば、災害用トイレカーの派遣も視野に入れ、協定も入れ替えし新たに協定を結ぶ考えはあるのか伺う。

答弁…災害時においては協定締結先はもちろんのこと、支援要請のあった市町村へも派遣する。



写真はイメージです。

一般質問

A までの答弁とそれ以降の
答弁が大きく変わった。花巻市立地適正化
計画も変更された。変更した都度、市民に説明することは、行政の
責務だ。なぜ、説明しなかつたのか伺う。

合併特例債は充当率が95%、交付税措置率が70%と設定されています。手厚い財源措置が講じられた有利な起債であり、国が合併後のまちづくりを後押ししているものと認識している。後年度の財政負担に配慮しながら、活用を検討していく。

市では、国に対し備蓄米について、需給調整のために買入数量の拡充や、売渡を行うよう引き続き要望する。

補装具の支給制度の対象とならない方への助成については、国が取り組むべきものであり、制度の創設を期待している。

A 場所の考え方を変更した時期、平成28年6月までの答弁とそれ以降の答弁が大きく変わった。花巻市立地適正化計画も変更された。変更した都度、市民に説明することは、行政の責務だ。なぜ、説明しなかつたのか伺う。

女子野球の推進を通じたまちづくりや共生社会の実現に寄与する取り組みを進める。本市ゆかりの選手がメジャーリーグや日本のプロ野球で活躍している。富士大学野球部をはじめ花巻東高校の野球部・女子野球部の活躍は全国的に知られており、今後も全国や世界を舞台に活躍する選手を輩出し地域の活性化に貢献する。

障がい福祉課に相談窓口を設置し相談支援を行っている。また、当事者の居場所づくりの取

価は市場任せだった。米の増産を将来にわたる安定供給と一緒に取り組むべきと思つ。市長の施策を伺う。

加齢性難聴による心身への影響をどのように認識しているのか
補聴器の助成制度を創設の考えはないか伺う。

A QR code is located in the bottom right corner of the page, enclosed in a thin black border. It provides a quick way for users to access the document's page on the website.

A より地域活性化・まちづくりについて
Q スポーツ(野球)による地域活性化・まちづくりについて伺う。

Q 市内における、引き
こもりについての実態
調査を行っているか。
またその支援について
伺う。

A black and white portrait of Taro Aso, a man with glasses and grey hair, wearing a suit and tie.

■ 加齢性難聴者への補聴器助成制度について

一般質問

6月定例会では、15人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和7年第2回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

伊藤 盛幸 議員 (緑の風)	① 新花巻図書館について ② 新市建設計画について
照井 省三 議員 (社民クラブ)	① 市の委託事業所における労働関係法令違反への対応について ② 地域のスポーツ（野球）振興について ③ 障がい者福祉について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	① 米不足と価格高騰について ② 加齢性難聴について ③ 自衛隊への情報提供の除外申請について
高橋 修 議員 (明和会)	① タクシー事業者への支援について ② スクールバスの運行業務委託について ③ 観光振興について ④ 次期市長選挙について
本館 憲一 議員 (はなまき市民クラブ)	① 新花巻図書館整備について
似内 一弘 議員 (緑の風)	① 旧総合花巻病院跡地の活用について ② スポーツ推進計画について
阿部 一男 議員 (社民クラブ)	① 農業問題について ② 障がい者福祉の充実について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	① 新花巻図書館整備について ② 小規模校について ③ 観光支援について
横田 忍 議員 (明和会)	① 農業振興について ② 公共施設マネジメント計画について
羽山るみ子 議員 (はなまき市民クラブ)	① 公共施設予約システムについて ② 市民説明会について ③ 旧新興製作所跡地について ④ 双葉町の環境整備について
小森田郁也 議員 (緑の風)	① 消防団について ② 空き家対策について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	① 石鳥谷地域の4小学校における学校統廃合について ② スクールバス運行状況について ③ 精神障がい者保健福祉手帳の更新について
鹿討 康弘 議員 (緑の風)	① 総合花巻病院の運営及び医療体制の改善について ② 花巻市文化会館の運営体制について ③ 教育委員会と教育現場との関係性について
佐々木精市 議員 (会派に所属しない)	① ドクターヘリについて ② 花巻市のマスコットキャラクターについて
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	① 犯罪被害者支援について ② ヒアリングフレイル（加齢性難聴）予防の取組について

- ◆ 質問時間は60分
- ◆ 発言の通告

◆一般質問とは

次のページ 常任委員会等の活動報告ほか

一般質問

A 病床稼働率・入院患者数は改善傾向にある。外部人材・コンサル導入で再建を推進。救急は医師・看護師・事務連携の仕組みも確保。市民の不安には「地域医療連携・患者総合支援センター」の相談員が対応し、意見箱も活用。新経営陣以降、市との情報共有が進み、関係性も良好と認識している。

Q 総合花巻病院の経営改善の進捗、安全管理体制と救急対応の実効性に対する市の評価について伺う。

■ 総合花巻病院の運営及び医療体制の改善について

しげうち 鹿討 康弘 議員

A 架け橋プログラム（※）とコミュニティ・スクール（※）の運用状況、教育委員会と現場の認識差への対応を伺う。

Q 教育委員会と教育現場との関係性について

■ 教育委員会と教育現場との関係性について

羽山るみ子 議員

A 架け橋期カリキュラムは園と小学校の連携を基軸に策定。学童クラブとの情報共有も推進し、育ちの連続性を支援したい。制度趣旨に反する対応のは正や認識の温度差解消に力を入れて、会議や研修、実践をさらに深めたい。

Q 架け橋期カリキュラムは園と小学校の連携を基軸に策定。学童クラブとの情報共有も推進し、育ちの連続性を支援したい。制度趣旨に反する対応のは正や認識の温度差解消に力を入れて、会議や研修、実践をさらに深めたい。

■ 架け橋期カリキュラム（※）とコミュニケーション・スクール（※）の運用状況、教育委員会と現場の認識差への対応を伺う。

佐々木精市 議員

A フラワーロールちゃんが市マスコットキャラクターに公認された経緯と、今後の展望について伺う。

Q 平成20年2月に花巻市青年会議所が市内高校生および大学生を対象にワークショップを開催し、同青年会議所が学生と共同で募集審査を行いデザインが決定された。市は平成21年5月に「フラワーロールちゃん」を公認キヤラクターと決定した。今後も市のPRやイベント等に活用していく他、ホームページなどで周知していく。

■ 花巻市マスコットキャラクターについて

小森田郁也 議員

A 県の条例が理念条例に留まることから、支援窓口の設置や見舞金の支給といった支援制度や犯罪被害者等支援条例を独自に制定する必要があると考えているところであり、犯罪被害者等支援の条例化、制度化について早く検討して参りたいと考えている。

Q 令和6年4月に県の条例が施行されたが、市における条例化に向け取り組みについて伺う。

■ 犯罪被害者支援について

菅原ゆかり 議員

A 高齢者の方々に加齢性難聴に関心を持つたやすくともに周囲の方々にも理解が図られるよう正しい知識と予防対策について、広報やホームページ、啓発チラシを活用しながら周知に努める。「みんなの聴覚力チェックアプリ」の活用については、活用が有効であると考えられた場合に導入を検討する。

Q 予防策の普及啓発と聴力検査アプリの活用について伺う。

■ ヒアリングフレイル(加齢性難聴)対策について

櫻井 はじめ 議員

A 来年2月より運用開始予定の新システムは現行の空き情報の確認と予約に加えマイナンバーカードを利用した利用者登録、抽選結果の通知、使用許可書の発行、キャッシュレス決済による利用料支払いがオンラインで可能。導入後当面は電話予約や窓口での紙ペーパーによる使用許可申請などもこれまでどおり受け付ける。

Q ■ 公共施設予約システムについて

はやま 羽山るみ子 議員

A 市政情報の提供として今後行う市民説明会について動画によるユーチューブ配信と後で視聴できるアーカイブ配信を行う考えはないか伺う。

Q ■ 市民説明会について

QRコード

A 特に市民の皆様の関心が高い、あるいは理解の浸透を図るべき制度事業などは動画を作成し配信している。市民から意見をいたぐる懇親会等の配信は、参加者個人の特定につながる恐れがあり、十分なリスク対策と慎重な検討が必要。特に重要な施策などについて開催される議員説明会の配信を行うことは検討したい。

Q ■ 空き家対策について

QRコード

A 空き家の予防策として、注意喚起文書の送付、空き家等無料相談会開催のほか、空き家バンクの利用促進を図っている。また、空き家予防の意識啓発のための団員確保のため、デジタル技術の活用や行事の見直しにより負担軽減を図り、若年層や女性の勧誘も推進している。また、更なる加入促進に向け消防ポンプ自動車の運転に必要な準中型免許取得等の支援も検討していく。

Q ■ 消防団員の現状と確保及び負担軽減のための考え方について

QRコード

A 石鳥谷地域の各小学校児童数も減少の一途をたどっており、それぞれの小学校の保護者よりご意見やご質問をいただきながら将来的な小規模化へのメリット・デメリットを検討していただいた。今後も検討していく。

Q ■ 石鳥谷4小学校統合について

QRコード

A 石鳥谷小学校では大瀬川、八日市の2路線、八重畠小学校では山屋・五大堂の路線、合計3路線を運行している。八幡小学校と新堀小学校においてはバス運行していない。

Q ■ スクールバスの運行状況について

QRコード

※架け橋プログラム：5歳～小1の接続期に園と学校が連携し、教育の連続性を図る国際的取組。

※コミュニティ・スクール：学校と地域が連携し、住民が学校運営に参画する制度。全中学校区で導入済み。



常任委員会等の活動報告

議会報告会「議員と話そう」を開催します

議会の報告と市民の皆様からご意見を伺う議会報告会を今年から「議員と話そう」と題して下記により開催いたします。

よりよい花巻とするため、市民の皆様の普段感じていることや考えていることなど、テーブルを囲んで議員と意見交換しましょう。

- (1) 日時 令和7年8月5日（火）・6日（水）・7日（木）・8日（金）午後6時から（90分程度）
- (2) 内容 6月定例会の概要、常任委員会の活動報告、議員との意見交換（共通テーマに係るワークショップ）など

最新情報は
こちらから



【共通テーマ】「住み続けたいと思える花巻にするには」

※会場によっては共通テーマに替えて個別テーマを設定する場合があります。（個別テーマを設定している会場は市議会ホームページをご確認ください。）

月 日 曜	A班	B班	C班	D班
8/5（火）	まなび学園	湯本振興センター	花北振興センター	花南振興センター
8/6（水）	矢沢振興センター	花巻市文化会館	大瀬川振興センター	八幡振興センター
8/7（木）	八重畠振興センター	内川目振興センター	亀ヶ森振興センター	好地振興センター
8/8（金）	成島振興センター	浮田振興センター		
議員	伊藤盛幸	本館憲一	佐藤現	高橋修
	若柳良明	菅原ゆかり	佐藤峰樹	照井明子
	羽山るみ子	櫻井肇	阿部一男	内館桂
	藤根清	小原保信	似内一弘	照井省三
	及川恒雄	鹿討康弘	佐々木精市	伊藤忠宏
	盛岡耕市	横田忍	久保田彰孝	小森田郁也



どの会場でも参加できますので
お気軽にご来場ください。

総務常任委員会

- ◆ 5月 26日（月）
 - * 協議「今後の活動について」
- ◆ 6月 11日（水）
 - * 協議「今後の活動について」

産業建設常任委員会

- ◆ 6月 12日（木）
 - * 所管事務調査「ウォーカブルなまちづくりについて」

議員報酬調査検討特別委員会

- ◆ 5月 30日（金）
 - * 議員の報酬等について
- ◆ 6月 17日（火）
 - * 議員の報酬等について

文教福祉常任委員会

- ◆ 6月 11日（水）
 - * 第2号請願「訪問介護報酬の引下げ撤回と、介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを求めることについて」
△審査結果 … 採択
- ◆ 6月 18日（水）
 - * 所管事務調査「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる花巻市まちづくり条例について」



議会改革推進会議

- ◆ 6月 13日（金）
 - * (1) 特別委員会の委員任期について

- ◆ 7月 15日（火）
 - * 今後の活動方針について

議会運営委員会行政視察報告

5月9日に行行政視察を実施しました。

テーマ「委員会付託について」

当市では、議案は委員会への付託を省略し、本会議で審議しています。議案を委員会に付託、審査してから本会議で審議する委員会付託について検討するため視察を行いました。

○二戸市議会

条例、人事案件などほぼ全ての議案を付託しており、委員会には主幹以上の職員が出席、市長への質疑は本会議で行っています。付託により詳細な審議ができるとのことでした。

○盛岡市議会

人事案件以外の議案を付託しており、付託により議案を深く掘り下げる審査ができるとのことでした。なお、委員会に所属しない議員は、同会派議員と情報共有を図っていました。



令和6年度 花巻市議会政務活動費執行状況

花巻市議会では、「花巻市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。

政務活動費の額は、花巻市議会の場合、議員一人当たり月額2万円で、毎年4月1日在職する議員に対して、1年分(24万円)が一括して交付されています。

また、政務活動費の收支報告書の提出にあたっては、議会内の取り決めで、原則領収書をつけて報告することとしており、その内容についてはどなたでもご覧いただけます。

花巻市議会が条例で定めている政務活動費を充てることのできる項目については、下記のとおりです。

また、花巻市議会では、政務活動費の使途の透明性を確保するために政務活動費の執行状況を市議会だよりおよび市ホームページへ掲載しています。

- 研究研修費・議員が研修会等を開催する(参加する)ために必要な経費【例:講師謝金、会場使用料、旅費等】
- 調査旅費・議員が行う調査研究活動のために必要な経費【例:交通費、宿泊費等】
- 資料作成費・議員の活動のために必要な資料の作成に要する経費【例:印刷製本代、事務機器購入・リース代等】
- 資料購入費・必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 広報費・議員活動や市の政策についてPRする経費【例:議員広報紙、報告書の印刷費等】
- 広聴費・住民から市への要望や意見を聴取するための会議等にかかる経費【例:会場費、茶菓子代等】
- 人件費・議員の調査研究活動を補助する職員を雇用する経費
- 事務所費・活動のために必要な事務所の設置・管理に要する経費【例:事務所の賃借料、維持管理費等】
- その他の経費・上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費【例:事務連絡に要する切手代、事務消耗品】

※交付額を超えた執行額は自己負担です。これに満たない分は市に返還しています。

会派	議員名	交付額	執行額	内訳						
				研究 研修費	調査旅費	資料 購入費	広報費	広聴費	事務所費	その他 の経費
明和会	及川 恒雄	240,000	237,331	1,000	99,381	83,292				53,658
	伊藤 忠宏	240,000	444,485		99,201	85,800	139,484		120,000	
	藤根 清	240,000	202,490	1,000	99,561	83,292				18,637
	小原 保信	240,000	265,135		95,035	82,100	88,000			
	横田 忍	240,000	108,746		51,146	57,600				
	盛岡 耕市	240,000	139,385	1,000	48,385	90,000				
	佐藤 峰樹	240,000	303,308	1,000	96,201	93,500	112,607			
	高橋 修	240,000	170,266	33,320	51,146	85,800				
市民クラブ はなまき	羽山るみ子	240,000	205,542	35,020	59,778	88,012				22,732
	佐藤 現	240,000	126,758		60,078	59,700				6,980
	内館 桂	240,000	229,645	5,660	59,778	62,616	88,550	1,730		11,311
	本館 憲一	240,000	240,678	27,700	59,778	96,000	57,200			
緑の風	小森田郁也	240,000	199,026	74,090		52,158	62,398	3,783		6,597
	鹿討 康弘	240,000	230,313	162,910		5,593	44,792			17,018
	似内 一弘	240,000	211,440	180,000		29,340	2,100			
	伊藤 盛幸	240,000	185,251	183,535						1,716
社民クラブ	照井 省三	240,000	163,600			42,000	121,600			
	若柳 良明	240,000	108,366	3,720		102,016				2,630
	阿部 一男	240,000	155,611	2,200		117,008		36,403		
市議会議員団 日本共産党花巻	久保田彰孝	240,000	140,492			83,292	57,200			
	照井 明子	240,000	246,181			60,391	185,790			
	櫻井 肇	240,000	11,000			11,000				
いのい 議員 会派を構成して	佐々木精市	240,000	245,330	22,650	107,580	105,000				10,100
	(故)大原 健	240,000	0							
	菅原ゆかり	240,000	212,638		87,186	100,830				24,622
6月定例会では、文教福祉常任委員会 が1件の請願審査を行い、採択しました。	藤原 伸	240,000	184,701		96,201	88,500				

※抜粋して掲載しています。詳細はホームページをご覧ください。

請願審査

◆第2号請願採択
訪問介護報酬の引下げ撤回と、介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを求めることについて

6月定例会では、文教福祉常任委員会が1件の請願審査を行い、採択しました。

審査において「全産業と比較しても低賃金で、事業所そのものが危機的状況にあり、現に市内の2事業所が廃止となっている」「訪問介護は大事な仕事だ」「訪問介護は高齢者の在宅生活を支える基盤である」「地域の現状がしっかりと理解されていない」との意見がありました。採決の結果、全会一致で採択すべきと決しました。

※請願書の原文は市ホームページに掲載しています

◆訪問介護報酬の引下げ撤回と、介護報酬引上げの再改定を早急に行うこと求めることについて

2024年の介護事業者全体の倒産や休廃業・解散が、過去最多の784社に達しました。そのうち「訪問介護」は529社と前年の427社から急増しています。調査した東京商工リサーチは「コスト高や介護人材不足に加えて、報酬のマイナス改定があり、事業継続が難しくなっている」と指摘しています。訪問介護事業所のほとんどが地域に密着した小規模・零細事業所で、介護報酬の引下げにより、訪問介護事業所の多くが経営難に直面しています。

いわての介護を良くする会などが、昨年5月に行つた訪問介護事業所アンケートでは、介護報酬の引下げについて、94.3%が「納得できない」と回答。影響については「事業所の経営が苦しくなる」81.4%、「ヘルパーの意欲・モチベーションが下がる」71.4%、「ヘルパーの賃金改善が難しくなる」70.0%など、事業所運営に大きく関わる問題が浮き彫りになりました。

(訂正前)
令和7年度を最後に3つの集落協定から活動を取り止める意向があつたことから、

(訂正後)

令和6年度を最後に3つの集落協定から活動を取り止める意向があつたことから、

花巻市議会だより第83号の6ページに記載している及川恒雄議員の一般質問「中山間地域等直接支払制度について」の答弁内容の一部に誤りがありました。お詫びし、訂正させていただきます。

お詫びと訂正

介護事業者の経営環境及び介護職員の待遇の改善を実現し、在宅介護の基盤を存続させるため、訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引上げを早急に行うよう求めます。

厚生労働省は、基本報酬の引下げ理由として、「訪問介護の利益率が高い」ことを挙げています。ですが、厚生労働省の調査でも約4割の訪問介護事業所は赤字であり、1軒の訪問に車で数十分かけて移動している地方の実態からはかけ離れています。

訪問介護の人手不足は深刻です。ホームヘルパーの有効求人倍率は2023年度で14.1倍と高水準です。さらに、2022年度介護従事者待遇状況等調査によれば、介護職員の賃金は全産業平均を月額7万円下回っています。政府は訪問介護の基本報酬を引き下げても、介護職員の処遇改善加算で補えるとしています。しかし、すでに加算を受けている事業所は基本報酬の引下げで減収となり、その他の加算も算定要件が厳しく、基本報酬の引下げ分を補えない事業所が出ています。

訪問介護の人手不足は深刻です。ホームヘルパーの有効求人倍率は2023年度で14.1倍と高水準です。さらに、2022年度介護従事者待遇状況等調査によれば、介護職員の賃金は全産業平均を月額7万円下回っています。政府は訪問介護の基本報酬を引き下げても、介護職員の処遇改善加算で補えるとしています。しかし、すでに加算を受けている事業所は基本報酬の引下げで減収となり、その他の加算も算定要件が厳しく、基本報酬の引下げ分を補えない事業所が出ています。

佐々木 丈太朗さん
(大迫高校2年)花巻市の未来へ
ちょっと一言。橋川 秀治さん
(西大通り)

魅力発信のために

花巻市は自然、文化、歴史が調和する魅力的な地域です。特に文化と歴史という観点からいえば、現代まで舞い継がれている早池峰神楽や400年以上続く花巻まつりなど心を奪われるものがたくさんあると思います。そんな花巻市ですが観光に訪れる人はあまり増加していないように感じます。花

巻市は空港があるため、海外の観光客に向けての英語や他言語での発信もより効果的だと思います。花巻市に来られた方達に良い印象を持つてもらい活性化がさらに進むことを願っています。

職場の転勤で花巻に来て25年。異動話は断つてきました。理由は花巻の暮らしの心地良さにハマってしまったから。早朝から花の手入れに精を出す市民、産直に並ぶ新鮮食材、きのこや山菜採り、ポタリング、スキー、温泉等を満喫できる環境が充実している花巻を離れられません。

ただ残念なのは

立っても、現制度では北上や盛岡に行くしかありません。花巻でも気軽に楽しめたら最高です。

また、耕作放棄地をダーチャの様な小屋付農園とし、食育や農的暮らし体験を望む子育て層の移住を図るのも良いかも知れません。

巻市の活性化のためにはSNSでの情報発信が重要だと考えています。さらに花巻市は空港があるため、海外の観光客に向かっての英語や他言語での発信もより効果的だと思います。

議会の動き 5月～7月

- 5月8日 広聴特別委員会(第3回議会モニターミーティング)
- 15日 産業建設常任委員会、広聴特別委員会
- 26日 総務常任委員会、議会改革推進会議、花巻市議会議員報酬調査検討小委員会
- 27日 議会運営委員会
- 5月30日～6月17日 令和7年第2回定例会
- 30日 議会運営委員会、議員全員協議会、花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会、広報特別委員会
- 6月10日 議会運営委員会
- 11日 総務常任委員会、文教福祉常任委員会
- 12日 産業建設常任委員会
- 13日 広聴特別委員会、議会改革推進会議、花巻市議会議員報酬調査検討小委員会
- 17日 議会運営委員会、議員全員協議会、花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会
- 18日 文教福祉常任委員会
- 24日 広報特別委員会、花巻市議会議員報酬調査検討小委員会
- 7月4日 広聴特別委員会、花巻市議会議員報酬調査検討小委員会
- 7日 広報特別委員会
- 9日、10日、13日 花巻市議会議員報酬に関する市民説明会
- 15日 広報特別委員会、文教福祉常任委員会

議会傍聴にぜひお越しを！！

【6月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 59人

【9月定例会】

9月5日（金）開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせください

たどくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598（直通）

議会中継をスマホ・

PCで視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻 **FMON 78.7MHz** では後日、録音した一般質問の音声を放送しています。

【広報特別委員会】

委員長	羽山みの子
副委員長	小森田郁也
阿部 横井	伊藤 鹿討
佐々木精市	及川 康弘
一男 肇	小森田郁也
伊藤 忠宏	小原 保信
佐々木精市	及川 康弘
一男 肇	小森田郁也
伊藤 忠宏	小原 保信